

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月13日

上場会社名 株式会社 豊和銀行
 コード番号 8559 URL <http://www.howabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 柳原 憲治
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 牧野 郡二
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月28日 特定取引勘定設置の有無 無

上場取引所 福

TEL 097-534-2611

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	7,464	8.6	△1,259	—	△1,198	—
19年9月中間期	6,870	6.8	551	—	428	—

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後1株当たり中間純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月中間期	△20.23	—	—	—
19年9月中間期	7.23	—	—	2.20

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産		連結自己資本比率(国内基準)	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	
20年9月中間期	477,043	11,860	11,860	14,488	2.4	△105.79	△61.31	5.57	6.79	
20年3月期	481,276	14,488	14,488		2.9					

(参考) 自己資本 20年9月中間期 11,731百万円 20年3月期 14,366百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	14,700	7.5	100	△92.8	300	△75.2	5.06	

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	20年9月中間期	59,444,900株	20年3月期	59,444,900株
② 期末自己株式数	20年9月中間期	188,061株	20年3月期	187,213株
③ 期中平均株式数(中間期)	20年9月中間期	187,624株	19年9月中間期	160,810株

(個別業績の概要)

1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	7,330	9.2	△1,274	—	△1,201	—
19年9月中間期	6,712	7.6	542	—	427	—

1株当たり中間純利益	
	円 銭
20年9月中間期	△20.28
19年9月中間期	7.22

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	476,689	11,644	2.4	△107.25	5.46
20年3月期	480,922	14,283	2.9	△62.72	6.69

(参考) 自己資本 20年9月中間期 11,644百万円 20年3月期 14,283百万円

(注)「自己資本比率」は、「期末純資産の部合計－期末新株予約権」を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,400	7.7	100	△92.7	300	△75.1	5.06

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(A種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
21年3月期	—	0 00	*****	*****	35 00
21年3月期(予想)	*****	*****	—	35 00	

(B種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
21年3月期	—	0 00	*****	*****	8 00
21年3月期(予想)	*****	*****	—	8 00	

(C種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
21年3月期	—	0 00	*****	*****	18 40
21年3月期(予想)	*****	*****	—	18 40	

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間における国内経済は、サブプライムローン問題に端を発する金融危機と原油・穀物等商品価格の高騰により欧米を初めとする世界経済の減速感が強まる中、輸出・生産が減少し、企業業績は悪化しております。これまで高水準だった設備投資に減速感が見られるほか、雇用情勢も悪化しつつあり、個人消費も弱まってきております。今後、欧米の金融危機の深刻化、株式市場の低迷、円高の進展から景気の状態がより一層悪化する可能性があります。

金融面では、景気の下振れ懸念を払拭するため、日本銀行が平成20年10月31日に無担保コールレートの翌日物金利の誘導目標の引下げ(0.50%→0.30%)を決定しております。

当行グループの営業基盤であります大分県経済は、生産は高水準を維持しているものの、原材料高等の影響で企業業績が悪化しております。このため、設備投資が減少しているほか、雇用情勢も悪化しつつあります。個人消費も弱まっており、全体的な景気の状態には減速感が見られます。

このような経営環境のもと、当行グループの当中間連結会計期間の連結経営成績は以下のとおりとなりました。

連結経常収益は、7,464百万円(前中間連結会計期間比594百万円増、8.6%増)となりました。これは、世界的な金融市場の混乱により有価証券利息配当金が同237百万円減少したものの、有価証券の売却益が前年同期を上回る実績となったことが影響しております。

連結経常費用は、8,723百万円(前中間連結会計期間比2,405百万円増、38.0%増)となりました。これは、景気減速に伴う取引先の業況悪化が著しく、予防的な引当金の積み増しを行ったことから経常費用に係る信用コストが同2,014百万円増加したことに加え、世界的な金融市場の混乱により保有している有価証券の評価損が同347百万円増加したことが影響しております。

この結果、連結経常損失は、1,259百万円(前中間連結会計期間は経常利益551百万円)、連結中間純損失は1,198百万円(前中間連結会計期間は中間純利益428百万円)となり、中間連結会計期間としては2年ぶりに最終損益が赤字となっております。

なお、当行グループは銀行業以外に一部でクレジットカード業等の事業を営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比4,232百万円減少し、477,043百万円となりました。純資産は前連結会計年度末比2,628百万円減少し、11,860百万円となりました。

主要勘定につきましては、預金は要求払預金を中心に減少し、前連結会計年度末比1,420百万円減少の451,748百万円となりました。

貸出金は、平成20年度より貸倒引当金の計上方法を部分直接償却方式に変更していることから、前連結会計年度末比22,489百万円減少し、344,181百万円となりました。

有価証券は、一部売却したため、前連結会計年度末比7,727百万円減少し、70,709百万円となりました。

この結果、当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが3,657百万円、投資活動によるキャッシュ・フローは6,284百万円、財務活動によるキャッシュ・フローは△0百万円となり、現金及び現金同等物の当中間連結会計期間末残高は、前連結会計年度末比9,942百万円増加の48,508百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年10月31日に公表いたしました平成21年3月期通期業績予想の変更はありません。

景気減速に伴う取引先の業況悪化が著しく、当中間連結会計期間に予防的に引当金の積み増しを行ったことに加え、サブプライムローン問題に端を発する世界的な金融市場の混乱により保有有価証券の一部に減損処理による評価損を計上したことから、連結経常利益は前連結会計期間比1,298百万円減少の100百万円、連結当期純利益は同910百万円減少の300百万円を予想しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号平成19年3月30日)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号同前)が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準及び適用指針を適用しております。また、当該取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。これによる連結貸借対照表等に与える影響はありません。

なお、リース取引開始日が平成20年4月1日以前に開始する連結会計年度に属する所有権移転外ファイナンス・リース取引につきましては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っております。

5. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金預け金	57,904	49,181
買入金銭債権	5	6
商品有価証券	3	—
有価証券	70,709	78,436
貸出金	344,181	366,670
外国為替	128	105
その他資産	3,063	3,071
有形固定資産	8,533	8,718
無形固定資産	209	171
繰延税金資産	1,619	1,862
支払承諾見返	2,010	2,254
貸倒引当金	△11,325	△29,201
資産の部合計	477,043	481,276
負債の部		
預金	451,748	453,168
借入金	342	348
外国為替	0	1
社債	7,000	7,000
その他負債	2,275	2,160
賞与引当金	85	102
退職給付引当金	355	391
預金払戻損失引当金	102	94
再評価に係る繰延税金負債	1,263	1,267
支払承諾	2,010	2,254
負債の部合計	465,183	466,787
純資産の部		
資本金	12,495	12,495
資本剰余金	1,350	1,350
利益剰余金	91	1,309
自己株式	△67	△68
株主資本合計	13,871	15,087
その他有価証券評価差額金	△3,824	△2,387
土地再評価差額金	1,684	1,666
評価・換算差額等合計	△2,139	△720
少数株主持分	129	121
純資産の部合計	11,860	14,488
負債及び純資産の部合計	477,043	481,276

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	6,870	7,464
資金運用収益	5,712	5,454
(うち貸出金利息)	4,760	4,770
(うち有価証券利息配当金)	810	573
役務取引等収益	887	737
その他業務収益	202	861
その他経常収益	67	410
経常費用	6,318	8,723
資金調達費用	732	919
(うち預金利息)	632	818
役務取引等費用	527	530
その他業務費用	255	148
営業経費	3,123	3,107
その他経常費用	1,680	4,018
経常利益又は経常損失(△)	551	△1,259
特別利益	4	362
固定資産処分益	2	54
償却債権取立益	0	230
受取損害賠償金	—	75
その他の特別利益	1	1
特別損失	102	35
固定資産処分損	2	26
減損損失	18	8
過年度預金払戻損失引当金繰入額	79	—
その他の特別損失	2	0
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	453	△932
法人税、住民税及び事業税	31	18
法人税等調整額	△9	239
法人税等合計	22	258
少数株主利益	2	7
中間純利益又は中間純損失(△)	428	△1,198

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	12,495	12,495
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	12,495	12,495
資本剰余金		
前期末残高	9,000	1,350
当中間期変動額		
資本準備金の取崩	△7,649	—
当中間期変動額合計	△7,649	—
当中間期末残高	1,350	1,350
利益剰余金		
前期末残高	△7,569	1,309
当中間期変動額		
資本準備金の取崩	7,649	—
中間純利益又は中間純損失(△)	428	△1,198
自己株式の処分	△0	△1
土地再評価差額金の取崩	—	△17
当中間期変動額合計	8,077	△1,217
当中間期末残高	507	91
自己株式		
前期末残高	△63	△68
当中間期変動額		
自己株式の取得	△3	△0
自己株式の処分	0	2
当中間期変動額合計	△2	1
当中間期末残高	△65	△67
株主資本合計		
前期末残高	13,862	15,087
当中間期変動額		
中間純利益又は中間純損失(△)	428	△1,198
自己株式の取得	△3	△0
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	—	△17
当中間期変動額合計	425	△1,216
当中間期末残高	14,288	13,871

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△573	△2,387
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△706	△1,436
当中間期変動額合計	△706	△1,436
当中間期末残高	△1,279	△3,824
土地再評価差額金		
前期末残高	1,686	1,666
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	17
当中間期変動額合計	—	17
当中間期末残高	1,686	1,684
評価・換算差額等合計		
前期末残高	1,113	△720
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△706	△1,419
当中間期変動額合計	△706	△1,419
当中間期末残高	407	△2,139
少数株主持分		
前期末残高	113	121
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2	7
当中間期変動額合計	2	7
当中間期末残高	115	129
純資産合計		
前期末残高	15,089	14,488
当中間期変動額		
中間純利益又は中間純損失(△)	428	△1,198
自己株式の取得	△3	△0
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	—	△17
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△704	△1,411
当中間期変動額合計	△278	△2,628
当中間期末残高	14,811	11,860

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	453	△932
減価償却費	187	158
減損損失	18	8
貸倒引当金の増減(△)	940	△17,876
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	△17
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△37	△35
預金払戻損失引当金の増減額(△は減少)	—	8
資金運用収益	△5,712	△5,454
資金調達費用	732	919
有価証券関係損益(△)	265	△236
有形固定資産処分損益(△は益)	1	△27
無形固定資産処分損益(△は益)	0	—
貸出金の純増(△)減	△3,255	22,489
預金の純増減(△)	△14,357	△1,420
借入金の純増減(△)	△8	△6
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	18	1,218
コールローン等の純増(△)減	2	1
外国為替(資産)の純増(△)減	41	△23
外国為替(負債)の純増減(△)	△0	△0
資金運用による収入	5,733	5,466
資金調達による支出	△533	△669
その他	23	76
小計	△15,491	3,647
法人税等の還付額	41	40
法人税等の支払額	△81	△30
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,531	3,657
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△16,135	△55,182
有価証券の売却による収入	7,507	31,065
有価証券の償還による収入	11,302	30,390
有形固定資産の取得による支出	△27	△31
無形固定資産の取得による支出	△44	△82
有形固定資産の売却による収入	37	124
無形固定資産の売却による収入	20	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,661	6,284
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	△3	△0
自己株式の売却による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△12,873	9,942
現金及び現金同等物の期首残高	46,853	38,565
現金及び現金同等物の中間期末残高	33,980	48,508

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

連結会社は銀行業以外に一部でリース業等の事業を営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載していません。

[所在地別セグメント情報]

在外連結子会社及び在外支店がないため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[国際業務経常収益]

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

6. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金預け金	57,903	49,180
買入金銭債権	5	6
商品有価証券	3	—
有価証券	70,351	78,079
貸出金	344,447	366,934
外国為替	128	105
その他資産	2,689	2,700
有形固定資産	8,527	8,710
無形固定資産	209	170
繰延税金資産	1,566	1,815
支払承諾見返	2,010	2,254
貸倒引当金	△11,151	△29,035
資産の部合計	476,689	480,922
負債の部		
預金	451,785	453,204
借入金	342	348
外国為替	0	1
社債	7,000	7,000
その他負債	2,100	1,977
未払法人税等	28	41
その他の負債	2,071	1,936
賞与引当金	84	100
退職給付引当金	355	391
預金払戻損失引当金	102	94
再評価に係る繰延税金負債	1,263	1,267
支払承諾	2,010	2,254
負債の部合計	465,045	466,639
純資産の部		
資本金	12,495	12,495
資本剰余金	1,350	1,350
資本準備金	1,350	1,350
利益剰余金	5	1,225
その他利益剰余金	5	1,225
繰越利益剰余金	5	1,225
自己株式	△67	△68
株主資本合計	13,784	15,003
その他有価証券評価差額金	△3,824	△2,387
土地再評価差額金	1,684	1,666
評価・換算差額等合計	△2,139	△720
純資産の部合計	11,644	14,283
負債及び純資産の部合計	476,689	480,922

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	6,712	7,330
資金運用収益	5,625	5,380
(うち貸出金利息)	4,678	4,701
(うち有価証券利息配当金)	805	568
役務取引等収益	825	683
その他業務収益	194	861
その他経常収益	67	405
経常費用	6,170	8,605
資金調達費用	731	918
(うち預金利息)	632	818
役務取引等費用	527	530
その他業務費用	176	147
営業経費	3,117	3,036
その他経常費用	1,617	3,972
経常利益又は経常損失(△)	542	△1,274
特別利益	4	361
特別損失	102	35
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	444	△948
法人税、住民税及び事業税	16	8
法人税等調整額	—	245
法人税等合計	16	253
中間純利益又は中間純損失(△)	427	△1,201

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	12,495	12,495
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	12,495	12,495
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	9,000	1,350
当中間期変動額		
資本準備金の取崩	△7,649	—
当中間期変動額合計	△7,649	—
当中間期末残高	1,350	1,350
資本剰余金合計		
前期末残高	9,000	1,350
当中間期変動額		
資本準備金の取崩	△7,649	—
当中間期変動額合計	△7,649	—
当中間期末残高	1,350	1,350
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
前期末残高	△7,649	1,225
当中間期変動額		
資本準備金の取崩	7,649	—
中間純利益又は中間純損失(△)	427	△1,201
自己株式の処分	△0	△1
土地再評価差額金の取崩	—	△17
当中間期変動額合計	8,076	△1,220
当中間期末残高	427	5
利益剰余金合計		
前期末残高	△7,649	1,225
当中間期変動額		
資本準備金の取崩	7,649	—
中間純利益	427	△1,201
自己株式の処分	△0	△1
土地再評価差額金の取崩	—	△17
当中間期変動額合計	8,076	△1,220
当中間期末残高	427	5
自己株式		
前期末残高	△63	△68
当中間期変動額		
自己株式の取得	△3	△0
自己株式の処分	0	2
当中間期変動額合計	△2	1
当中間期末残高	△65	△67

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
株主資本合計		
前期末残高	13,783	15,003
当中間期変動額		
中間純利益又は中間純損失(△)	427	△1,201
自己株式の取得	△3	△0
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	—	△17
当中間期変動額合計	424	△1,219
当中間期末残高	14,208	13,784
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△573	△2,387
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△706	△1,436
当中間期変動額合計	△706	△1,436
当中間期末残高	△1,279	△3,824
土地再評価差額金		
前期末残高	1,686	1,666
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	17
当中間期変動額合計	—	17
当中間期末残高	1,686	1,684
評価・換算差額等合計		
前期末残高	1,113	△720
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△706	△1,419
当中間期変動額合計	△706	△1,419
当中間期末残高	407	△2,139
純資産合計		
前期末残高	14,896	14,283
当中間期変動額		
中間純利益又は中間純損失(△)	427	△1,201
自己株式の取得	△3	△0
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	—	△17
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△706	△1,419
当中間期変動額合計	△281	△2,638
当中間期末残高	14,615	11,644

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

平成20年11月13日

平成20年度
第2四半期決算説明資料

株式会社 豊和銀行

【目 次】

	頁
I 平成20年度第2四半期決算のポイント	
1. 損益の状況	単体 …… 18
2. 資産負債の状況(貸出金残高・預金残高・不良債権)	単体 …… 19
3. 自己資本比率	単体・連結 …… 20
4. 業績予想	単体・連結 …… 20
II 平成20年度第2四半期決算の概況	
1. 損益状況	単体 …… 21
	連結 …… 22
2. 固定資産の処分損益	単体・連結 …… 22
3. 利鞘	単体 …… 23
4. 有価証券関係損益	単体 …… 23
5. ROE	単体 …… 23
III 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	単体・連結 …… 24
2. 貸倒引当金等の状況	単体・連結 …… 25
3. リスク管理債権に対する引当率	単体・連結 …… 25
4. 金融再生法開示債権及び引当率、保全率	単体・連結 …… 26
5. 自己査定結果	単体・連結 …… 27
6. 業種別貸出状況等	
①業種別貸出金	単体・連結 …… 28
②消費者ローン残高	単体 …… 28
③中小企業等貸出金	単体 …… 28
④業種別リスク管理債権	単体・連結 …… 29
7. 国別貸出状況等	単体・連結 …… 29
8. 預金、貸出金の平均残高	単体 …… 29
9. 法人、個人別預金内訳	単体 …… 30
10. 有価証券の評価損益	単体・連結 …… 30
IV その他	
1. 役職員数及び店舗数	単体 …… 31
2. 自己資本	単体 …… 31
3. 業務純益	単体 …… 31
4. 不良債権	単体・連結 …… 31
5. 保有株式	連結 …… 32
6. 債券	単体 …… 32
7. サブプライム関連	単体 …… 32
8. 投資信託、保険の販売	単体 …… 32
V 地域への信用供与に関する情報	単体 …… 33

I 平成20年度第2四半期決算のポイント

1. 損益の状況【単体】

(百万円)

		平成20年9月期		平成19年9月期
			平成19年9月期比	
業 務 粗 利 益	1	5,328	118	5,210
[コア業務粗利益]	1-6 2	[4,637]	[△ 566]	[5,204]
資 金 利 益	3	4,462	△ 431	4,894
役 務 取 引 等 利 益	4	152	△ 145	297
そ の 他 業 務 利 益	5	713	695	18
(うち国債等債券損益)	6	(691)	(685)	(5)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	7	2,974	△ 82	3,057
(うち人件費)	8	(1,553)	(△ 4)	(1,557)
(うち物件費)	9	(1,247)	(△ 71)	(1,318)
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	339	770	△ 430
業 務 純 益	1-7-10 11	2,014	△ 569	2,584
[コア業務純益]	2-7 12	[1,663]	[△ 484]	[2,147]
臨 時 損 益	13	△ 3,288	△ 1,247	△ 2,041
(うち不良債権処理額)	14	(2,832)	(1,129)	(1,702)
(うち株式等損益)	15	(△ 445)	(△ 173)	(△ 272)
< 信 用 コ ス ト >	10+14 16	< 3,172 >	< 1,900 >	< 1,272 >
経 常 利 益	17	△ 1,274	△ 1,816	542
特 別 損 益	18	326	424	△ 98
税 引 前 中 間 純 利 益	19	△ 948	△ 1,392	444
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	20	8	△ 7	16
法 人 税 等 調 整 額	21	245	245	-
中 間 純 利 益	22	△ 1,201	△ 1,629	427

当行は、「経営強化計画」(平成18年4月～平成21年3月)に基づいて、抜本的な事業再構築を通じた収益力の向上、経営の効率化による財務基盤の強化に取り組んでおりますが、当中間期は景気減速に伴う取引先の業況悪化から、信用コストが増加し、中間期としては2年ぶりに最終損益が赤字となりました。

①コア業務粗利益・コア業務純益

サブプライムローン問題に端を発する世界的な金融市場の混乱により投資信託の窓口販売が低調に推移したことから役務取引等利益(4)が前年同期比145百万円減少し、さらに有価証券利息配当金の減少や預金利息の増加により資金利益(3)が同431百万円減少したことから、コア業務粗利益(2)は同566百万円減少しました。

経営資源の効率化により経費(7)を前年同期比82百万円削減したものの、上記コア業務粗利益(2)の減少により、コア業務純益(12)は同484百万円減少しました。

②信用コスト

景気減速に伴う取引先の業況悪化が著しく、予防的な引当金の積み増しを行ったことから、一般貸倒引当金繰入額(10)は前年同期比770百万円増加し、不良債権処理額(14)は同1,129百万円増加しました。一般貸倒引当金繰入額(10)と不良債権処理額(14)を合算した信用コスト(16)は同1,900百万円増加の3,172百万円となりました。

なお、今年度より部分直接償却を実施しており、従来、不良債権処理額(14)に加味すべき利益額208百万円が特別利益に計上されたことから、これを加味した実質的な信用コストは2,964百万円となっております。

③経常利益・中間純利益

経常利益(17)は、①～②の要因により△1,274百万円となり、中間純利益(22)は△1,201百万円となりました。

2. 資産負債の状況 【単 体】

①貸出金残高

(百万円, %)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
貸出金①	344,447	△ 22,487	△ 16,146	366,934	360,593
うち個人ローン②	93,238	2,979	6,509	90,259	86,729
住宅ローン	77,217	2,409	6,491	74,807	70,726
その他ローン	16,021	569	18	15,452	16,003
個人ローン貸出比率②/①	27.06	2.47	3.01	24.59	24.05
大分県内貸出金残高	314,397	△ 20,607	△ 14,962	335,005	329,360
中小企業等貸出残高③	292,439	△ 24,814	△ 18,341	317,253	310,780
中小企業等貸出比率③/①	84.90	△ 1.55	△ 1.28	86.46	86.18

今年度より部分直接償却を実施し、さらに不良債権のオフバランス化を進めたことから、貸出金は20年3月末比△22,487百万円、19年9月末比△16,146百万円となっております。

②預金残高

(百万円, %)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
預金①	451,785	△ 1,418	△ 8,553	453,204	460,339
法人預金	108,982	1,322	△ 8,891	107,660	117,874
個人預金②	342,802	△ 2,740	338	345,543	342,464
個人預金比率②/①	75.87	△ 0.36	1.48	76.24	74.39
大分県内預金残高	427,485	△ 901	△ 6,643	428,386	434,129
資産運用商品残高(外貨預金を除く)	50,062	△ 1,181	△ 3,781	51,244	53,844
預金残高+資産運用商品残高	501,848	△ 2,599	△ 12,335	504,448	514,183

預金残高は、依然として減少しているものの、19年9月末比△8,553百万円、20年3月末比△1,418百万円と、その減少幅は急速に縮小しております。
投資信託や個人年金等の資産運用商品は株式相場の大幅な下落等の影響で減少しております。

③不良債権

(百万円, %)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権①	6,949	△ 18,381	△ 18,945	25,331	25,895
(破綻先債権)	2,798	△ 7,583	△ 7,884	10,382	10,683
(実質破綻先債権)	4,150	△ 10,797	△ 11,060	14,948	15,211
危険債権(破綻懸念先債権)②	14,118	△ 1,971	△ 2,752	16,090	16,871
要注意先債権③	26,096	956	143	25,139	25,952
(うち要管理債権④)	8,056	1,847	304	6,208	7,751
合計①+②+③	47,165	△ 19,395	△ 21,553	66,560	68,719
正常先債権⑤	301,244	△ 2,165	5,920	303,410	295,324
総与信⑥=①+②+③+⑤	348,409	△ 21,561	△ 15,633	369,971	364,043
金融再生法開示債権⑦=①+②+④	29,124	△ 18,505	△ 21,393	47,629	50,517
金融再生法開示債権比率⑦/⑥	8.35	△ 4.51	△ 5.51	12.87	13.87

今年度より部分直接償却を実施し、さらに債権の売却等不良債権のオフバランス化を進めたことから、金融再生法開示債権比率は8.35%と20年3月末比4.51ポイント低下しております。
なお、部分直接償却を実施しない場合の20年9月末の金融再生法開示債権比率は12.97%です。

3. 自己資本比率 【単 体】 【連 結】

【単 体】

(百万円)

	20年9月末 [速報値]			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
(1) 自己資本比率	5.46%	△ 1.23%	△ 1.38%	6.69%	6.85%
Tier I 比率	2.92%	△ 0.82%	△ 0.92%	3.75%	3.85%
(2) 基本的項目	8,457	△ 2,526	△ 2,706	10,984	11,164
うち 其他有価証券評価差損	△ 3,824	△ 1,436	△ 2,544	△ 2,387	△ 1,279
(3) 補完的項目	7,361	△ 1,281	△ 1,367	8,642	8,728
(4) 控除項目	14	—	—	14	14
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	15,805	△ 3,808	△ 4,073	19,613	19,878
(6) リスクアセット	288,954	△ 3,819	△ 877	292,774	289,832

【連 結】

(1) 連結自己資本比率	5.57%	△ 1.22%	△ 1.37%	6.79%	6.95%
Tier I 比率	2.99%	△ 0.82%	△ 0.91%	3.81%	3.91%
(2) 基本的項目	8,673	△ 2,516	△ 2,686	11,190	11,360
うち 其他有価証券評価差損	△ 3,824	△ 1,436	△ 2,544	△ 2,387	△ 1,279
(3) 補完的項目	7,471	△ 1,275	△ 1,356	8,747	8,828
(4) 控除項目	14	—	—	14	14
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	16,131	△ 3,791	△ 4,043	19,923	20,174
(6) リスクアセット	289,341	△ 3,771	△ 791	293,112	290,132

20年9月末は、中間純利益が単体で△1,201百万円となったことに加え、其他有価証券評価差損が拡大したことから、自己資本比率は単体で5.46%、連結で5.57%となり、20年3月末比それぞれ△1.23%、△1.22%となりました。

4. 業績予想 【単 体】 【連 結】

【単 体】

(百万円)

	20年度 通期予想	20年度第2四半期累計期間		19年度実績
		前回予想	実績	
経常収益	14,400	7,300	7,330	13,365
経常利益	100	△ 1,250	△ 1,274	1,377
当期純利益	300	△ 1,200	△ 1,201	1,206
業務純益	4,600	(未開示)	2,014	5,038
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,950		2,354	4,140
コア業務純益	4,250		1,663	3,968
信用コスト	4,450		3,172	1,953
(一般貸倒引当金繰入額)	350		339	△ 898
(貸出金関係損失)	4,100		2,832	2,851

【連 結】

経常収益	14,700	7,450	7,464	13,668
経常利益	100	△ 1,250	△ 1,259	1,398
当期純利益	300	△ 1,200	△ 1,198	1,210

(注) 20年度通期予想は、平成20年10月31日に公表したものです。

当中間期に、景気減速に伴う取引先の業況悪化が著しく、予防的に引当金の積み増しを行ったことに加え、サブプライムローン問題に端を発する世界的な金融市場の混乱により保有有価証券の一部に減損処理による評価損を計上したことから、平成20年度通期業績予想を平成20年10月31日に修正しております。

Ⅱ 平成20年度第2四半期決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		平成20年9月期		平成19年9月期
			平成19年9月期比	
業 務 粗 利 益	1	5,328	118	5,210
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	2	(4,637)	(△ 566)	(5,204)
国 内 業 務 粗 利 益	3	5,271	136	5,135
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	4	(4,569)	(△ 560)	(5,129)
資 金 利 益	5	4,400	△ 425	4,825
役 務 取 引 等 利 益	6	150	△ 145	295
そ の 他 業 務 利 益	7	720	706	13
国 際 業 務 粗 利 益	8	57	△ 17	75
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	9	(68)	(△ 6)	(75)
資 金 利 益	10	61	△ 6	68
役 務 取 引 等 利 益	11	1	△ 0	2
そ の 他 業 務 利 益	12	△ 6	△ 10	4
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	13	2,974	△ 82	3,057
人 件 費	14	1,553	△ 4	1,557
物 件 費	15	1,247	△ 71	1,318
税 金	16	173	△ 7	180
業 務 純 益 (一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前)	17	2,354	200	2,153
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	18	339	770	△ 430
業 務 純 益	19	2,014	△ 569	2,584
う ち 国 債 等 債 券 損 益	20	691	685	5
コ ア 業 務 純 益 (17 - 20)	21	1,663	△ 484	2,147
臨 時 損 益	22	△ 3,288	△ 1,247	△ 2,041
不 良 債 権 処 理 額 ②	23	2,832	1,129	1,702
貸 出 金 償 却	24	2,184	2,184	-
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	25	477	△ 1,225	1,702
債 権 売 却 損 益	26	169	169	-
そ の 他	27	0	0	-
(貸 倒 償 却 引 当 費 用 ① + ②)	28	(3,172)	(1,900)	(1,272)
株 式 等 損 益 (3 勘 定 戻)	29	△ 445	△ 173	△ 272
退 職 給 付 会 計 導 入 変 更 時 差 異 償 却	30	52	1	51
そ の 他 臨 時 損 益	31	42	57	△ 15
経 常 利 益	32	△ 1,274	△ 1,816	542
特 別 損 益	33	326	424	△ 98
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	34	27	27	△ 0
固 定 資 産 処 分 益	35	54	51	2
固 定 資 産 処 分 損	36	26	23	2
う ち 減 損 損 失	37	8	△ 9	18
税 引 前 中 間 純 利 益	38	△ 948	△ 1,392	444
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	39	8	△ 7	16
法 人 税 等 調 整 額	40	245	245	-
中 間 純 利 益	41	△ 1,201	△ 1,629	427

【連結】

(百万円)

	平成20年9月期		平成19年9月期
		平成19年9月期比	
連結業務粗利益⑦=①-②+③-④+⑤-⑥	5,455	167	5,287
資金運用収益①	5,454	△ 257	5,712
資金調達費用②	919	186	732
役務取引等収益③	737	△ 149	887
役務取引等費用④	530	3	527
その他業務収益⑤	861	658	202
その他業務費用⑥	148	△ 106	255
営業経費(除く臨時処理分)⑧	3,054	△ 16	3,071
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)⑨=⑦-⑧	2,400	184	2,216
その他経常費用(一般貸倒引当金繰入額)⑩	339	772	△ 433
連結業務純益⑪=⑨-⑩	2,061	△ 587	2,649
うち国債等債券損益⑫	691	685	5
コア連結業務純益⑨-⑫	1,709	△ 500	2,210
その他経常収益⑬	410	343	67
うち株式売却益	199	199	—
うち債権売却益⑭	128	128	—
その他経常費用(除く一般貸倒引当金繰入額)⑮	3,678	1,564	2,113
うち不良債権処理損失⑯	3,007	1,266	1,741
うち株式売却損	25	25	—
うち株式償却	619	347	272
営業経費(臨時処理分)⑰	52	1	51
(信用コスト⑩-⑭+⑰)	3,217	1,910	1,307
経常利益⑪+⑬-⑮-⑰	△ 1,259	△ 1,810	551
特別利益	362	357	4
特別損失	35	△ 67	102
税金等調整前中間純利益	△ 932	△ 1,386	453
法人税、住民税及び事業税	18	△ 12	31
法人税等調整額	239	249	△ 9
少数株主利益	7	5	2
中間純利益	△ 1,198	△ 1,627	428

(連結対象会社数)

連結子会社数	1	—	1
持分法適用会社数	0	—	0

2. 固定資産の処分損益

【単体】

(百万円)

	平成20年9月期		平成19年9月期
		平成19年9月期比	
固定資産処分損益	27	27	△0
固定資産処分益	54	51	2
固定資産処分損	26	23	2

【連結】

(百万円)

固定資産処分損益	27	27	△0
固定資産処分益	54	51	2
固定資産処分損	26	23	2

3. 利 鞘

【単 体】

(%)

	平成20年9月期		平成19年9月期
		平成19年9月期比	
(1) 資金運用利回(A)	2.24	△ 0.04	2.28
(イ) 貸出金利回	2.63	0.00	2.63
(ロ) 有価証券利回	1.24	△ 0.35	1.59
(2) 資金調達原価(B)	1.68	0.08	1.60
(イ) 預金等利回	0.36	0.08	0.27
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.55	△ 0.12	0.68

【単 体】(国内部門)

(%)

	平成20年9月期		平成19年9月期
		平成19年9月期比	
(1) 資金運用利回(A)	2.21	△ 0.04	2.26
(イ) 貸出金利回	2.63	0.00	2.63
(ロ) 有価証券利回	1.19	△ 0.39	1.58
(2) 資金調達原価(B)	1.68	0.08	1.59
(イ) 預金等利回	0.36	0.08	0.27
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.53	△ 0.12	0.66

4. 有価証券関係損益 【単 体】

(百万円)

	平成20年9月期		平成19年9月期
		平成19年9月期比	
国債等債券損益	691	685	5
売却益	704	659	45
償還益	—	△ 0	0
売却損	13	△ 26	39
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	△ 445	△ 173	△ 272
売却益	199	199	—
売却損	25	25	—
償却	619	347	272

5. R O E 【単 体】

(%)

	20年9月期		19年9月期
		19年9月期比	
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	36.22	7.12	29.10
業務純益ベース	30.99	△ 3.93	34.92
当期純利益ベース	△ 18.49	△ 24.27	5.78

$$ROE = \frac{\text{業務純益(当期純利益)} \times 365 \div 183}{(\text{期初純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

- ・部分直接償却の実施 (実施しております)
- ・未収利息不計上基準 (自己査定基準による)

【単 体】

(百万円)

		20年9月末			20年3月末	19年9月末
			20年3月末比	19年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,791	△ 7,517	△ 7,822	10,309	10,614
	延滞債権額	18,161	△ 12,555	△ 13,641	30,717	31,802
	3ヶ月以上延滞債権額	21	—	△ 296	21	317
	貸出条件緩和債権額	8,034	1,847	601	6,187	7,433
	合計	29,009	△ 18,226	△ 21,159	47,235	50,168

貸出金残高(末残)	344,447	△ 22,487	△ 16,146	366,934	360,593
-----------	---------	----------	----------	---------	---------

(注)今年度より部分直接償却を実施しております。これにより、従来の方法に比べ、破綻先債権額は9,162百万円、延滞債権額は9,008百万円、貸出条件緩和債権額は10百万円減少しております。

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.81	△ 1.99	△ 2.13	2.80	2.94
	延滞債権額	5.27	△ 3.10	△ 3.54	8.37	8.81
	3ヶ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	2.33	0.65	0.27	1.68	2.06
	合計	8.42	△ 4.45	△ 5.49	12.87	13.91

【連 結】

(百万円)

		20年9月末			20年3月末	19年9月末
			20年3月末比	19年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,874	△ 7,524	△ 7,826	10,399	10,701
	延滞債権額	18,214	△ 12,550	△ 13,665	30,764	31,879
	3ヶ月以上延滞債権額	21	—	△ 296	21	317
	貸出条件緩和債権額	8,100	1,847	600	6,252	7,499
	合計	29,211	△ 18,226	△ 21,187	47,437	50,398

貸出金残高(末残)	344,181	△ 22,489	△ 16,171	366,670	360,352
-----------	---------	----------	----------	---------	---------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.83	△ 2.00	△ 2.13	2.83	2.96
	延滞債権額	5.29	△ 3.10	△ 3.55	8.39	8.84
	3ヶ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△ 0.08	0.00	0.08
	貸出条件緩和債権額	2.35	0.65	0.27	1.70	2.08
	合計	8.48	△ 4.45	△ 5.50	12.93	13.98

2. 貸倒引当金等の状況

【単 体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
貸 倒 引 当 金	11,151	△ 17,883	29,035	28,507
一 般 貸 倒 引 当 金	4,562	339	4,222	4,689
個 別 貸 倒 引 当 金	6,589	△ 18,223	24,812	23,817
特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定	—	—	—	—

(注) 個別貸倒引当金には、「その他資産」中、ゴルフ会員権に対する引当金を含んでおります。

【連 結】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
貸 倒 引 当 金	11,325	△ 17,876	29,201	28,683
一 般 貸 倒 引 当 金	4,607	339	4,267	4,735
個 別 貸 倒 引 当 金	6,718	△ 18,216	24,934	23,947
特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定	—	—	—	—

(注) 個別貸倒引当金には、「その他資産」中、ゴルフ会員権に対する引当金を含んでおります。

3. リスク管理債権に対する引当率

【単 体】

(%)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
部 分 直 接 償 却 前	62.12	0.72	61.40	56.76
部 分 直 接 償 却 後	38.38	(今年度より部分直接償却実施)	—	—

【連 結】

(%)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
部 分 直 接 償 却 前	62.21	0.70	61.51	56.84
部 分 直 接 償 却 後	38.69	(今年度より部分直接償却実施)	—	—

4. 金融再生法開示債権及び引当率、保全率

【単 体】

(百万円、%)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,949	△ 18,381	△ 18,945	25,331	25,895
危険債権	14,118	△ 1,971	△ 2,752	16,090	16,871
要管理債権	8,056	1,847	304	6,208	7,751
正常債権	319,285	△ 3,056	5,759	322,341	313,525
総与信残高	348,409	△ 21,561	△ 15,633	369,971	364,043
金融再生法開示債権比率	8.35	△ 4.51	△ 5.51	12.87	13.87

(注)今年度より部分直接償却を実施しております。これにより、従来の方法に比べ、破産更生債権及びこれらに準ずる債権額は18,303百万円、危険債権額は12百万円、要管理債権額は10百万円減少しております。

	20年9月末					
	貸出金等残高 A	担保保証等 B	回収が懸念 される額A-B	貸倒引当金 C	引当率 C/(A-B)	保全率 (B+C)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,949	5,514	1,434	1,434	100.00	100.00
（自己査定における破綻債権）	2,798	2,149	649	649	100.00	100.00
（自己査定における実質破綻債権）	4,150	3,365	785	785	100.00	100.00
危険債権	14,118	7,563	6,555	4,752	72.50	87.23
（自己査定における破綻懸念債権）	14,118	7,563	6,555	4,752	72.50	87.23
要管理債権	8,056	1,756	6,299	2,292	36.39	50.26
合計	29,124	14,834	14,290	8,480	59.34	80.05

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
貸出金等残高 A	29,124	△ 18,505	△ 21,393	47,629	50,517
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,949	△ 18,381	△ 18,945	25,331	25,895
危険債権	14,118	△ 1,971	△ 2,752	16,090	16,871
要管理債権	8,056	1,847	304	6,208	7,751
保全額 B+C	23,314	△ 20,079	△ 20,673	43,394	43,988
担保保証等 B	14,834	△ 2,348	△ 3,584	17,182	18,419
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,514	△ 484	△ 1,531	5,999	7,046
危険債権	7,563	△ 1,047	△ 2,085	8,610	9,648
要管理債権	1,756	△ 816	31	2,572	1,724
貸倒引当金 C	8,480	△ 17,731	△ 17,180	26,212	25,661
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,434	△ 17,896	△ 17,414	19,331	18,849
危険債権	4,752	△ 324	197	5,077	4,555
要管理債権	2,292	489	35	1,803	2,256
引当率 C/(A-B)	59.34	△ 26.74	△ 20.60	86.09	79.94
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	0.00	0.00	100.00	100.00
危険債権	72.50	4.61	9.43	67.88	63.07
要管理債権	36.39	△ 13.19	△ 1.05	49.59	37.44
保全率 (B+C)/A	80.05	△ 11.05	△ 7.20	91.10	87.25
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	0.00	0.00	100.00	100.00
危険債権	87.23	2.16	3.04	85.06	84.19
要管理債権	50.26	△ 20.21	△ 1.10	70.47	51.36

【連 結】

(百万円、%)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,049	△ 18,376	△ 18,932	25,426	25,981
危険債権	14,171	△ 1,965	△ 2,776	16,137	16,948
要管理債権	8,148	1,847	296	6,301	7,852
正常債権	319,141	△ 3,063	5,776	322,204	313,364
合計	348,511	△ 21,558	△ 15,635	370,069	364,147
金融再生法開示債権比率	8.42	△ 4.50	△ 5.50	12.93	13.93

	20年9月末					
	貸出金等残高 A	担保保証等 B	回収が懸念 される額A-B	引当金 C	引当率 C/(A-B)	保全率 (B+C)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,049	5,514	1,534	1,534	100.00	100.00
（自己査定における破綻債権）	2,820	2,149	670	670	100.00	100.00
（自己査定における実質破綻債権）	4,229	3,365	864	864	100.00	100.00
危険債権	14,171	7,563	6,608	4,780	72.35	87.11
（自己査定における破綻懸念債権）	14,171	7,563	6,608	4,780	72.35	87.11
要管理債権	8,148	1,756	6,392	2,318	36.27	50.00
合計	29,370	14,834	14,535	8,634	59.40	79.91

5. 自己査定結果（償却・引当後）

【単体】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破綻債権	2,798	△ 7,583	△ 7,884	10,382	10,683
実質破綻債権	4,150	△ 10,797	△ 11,060	14,948	15,211
破綻懸念債権	14,118	△ 1,971	△ 2,752	16,090	16,871
要注意債権	26,096	956	143	25,139	25,952
正常債権	301,244	△ 2,165	5,920	303,410	295,324
総与信残高	348,409	△ 21,561	△ 15,633	369,971	364,043

	20年9月末				
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	合計
破綻債権	989	1,808	—	—	2,798
実質破綻債権	1,402	2,748	—	—	4,150
破綻懸念債権	6,192	6,124	1,802	—	14,118
要注意債権	5,553	20,542	—	—	26,096
正常債権	301,244	—	—	—	301,244
総与信残高	315,382	31,224	1,802	—	348,409
構成比	90.52	8.96	0.51	—	100.00

【連結】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破綻債権	2,820	△ 7,586	△ 7,900	10,406	10,720
実質破綻債権	4,229	△ 10,790	△ 11,031	15,019	15,261
破綻懸念債権	14,171	△ 1,965	△ 2,776	16,137	16,948
要注意債権	26,189	957	135	25,232	26,053
正常債権	301,101	△ 2,172	5,937	303,273	295,163
総与信残高	348,511	△ 21,558	△ 15,635	370,069	364,147

	20年9月末				
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	合計
破綻債権	1,011	1,808	—	—	2,820
実質破綻債権	1,480	2,748	—	—	4,229
破綻懸念債権	6,218	6,124	1,829	—	14,171
要注意債権	5,553	20,635	—	—	26,189
正常債権	301,101	—	—	—	301,101
総与信残高	315,364	31,317	1,829	—	348,511
構成比	90.48	8.98	0.52	—	100.00

(注) 総与信残高……貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返の残高。

非分類……Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しないで、回収又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類……回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類……最終の回収又は価値について重大な懸念があるため、損失発生の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類……回収不可能又は無価値と判断される資産。

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金 【単 体】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	344,447	△ 22,487	△ 16,146	366,934	360,593
製 造 業	18,313	△ 1,015	△ 1,051	19,328	19,364
農 業	441	△ 408	△ 416	849	857
林 業	78	△ 6	0	85	78
漁 業	181	△ 42	0	224	180
鉱 業	1,498	39	69	1,459	1,429
建 設 業	26,992	△ 11,652	△ 11,556	38,644	38,548
電気・ガス・熱供給・水道業	2,121	51	△ 518	2,069	2,639
情 報 通 信 業	2,098	28	392	2,069	1,705
運 輸 業	6,938	△ 4,037	△ 3,200	10,975	10,139
卸 売 ・ 小 売 業	31,714	△ 2,364	△ 2,610	34,079	34,325
金 融 ・ 保 険 業	18,963	△ 456	△ 2,165	19,419	21,128
不 動 産 業	39,075	△ 4,547	1,443	43,623	37,631
各 種 サ ー ビ ス 業	56,512	△ 1,937	△ 993	58,450	57,505
地 方 公 共 団 体	37,226	2,372	1,403	34,853	35,822
そ の 他	102,290	1,487	3,056	100,802	99,233

業種別貸出金 【連 結】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	344,181	△ 22,489	△ 16,171	366,670	360,352
製 造 業	18,313	△ 1,015	△ 1,051	19,328	19,364
農 業	441	△ 408	△ 416	849	857
林 業	78	△ 6	0	85	78
漁 業	181	△ 42	0	224	180
鉱 業	1,498	39	69	1,459	1,429
建 設 業	26,992	△ 11,652	△ 11,556	38,644	38,548
電気・ガス・熱供給・水道業	2,121	51	△ 518	2,069	2,639
情 報 通 信 業	2,098	28	392	2,069	1,705
運 輸 業	6,938	△ 4,037	△ 3,200	10,975	10,139
卸 売 ・ 小 売 業	31,714	△ 2,364	△ 2,610	34,079	34,325
金 融 ・ 保 険 業	17,307	△ 378	△ 1,999	17,686	19,307
不 動 産 業	39,075	△ 4,547	1,443	43,623	37,631
各 種 サ ー ビ ス 業	56,512	△ 1,937	△ 993	58,450	57,505
地 方 公 共 団 体	37,226	2,372	1,403	34,853	35,822
そ の 他	103,679	1,409	2,864	102,270	100,814

②消費者ローン残高 【単 体】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
消費者ローン残高	93,238	2,979	6,509	90,259	86,729
うち住宅ローン残高	77,217	2,409	6,491	74,807	70,726
うちその他ローン残高	16,021	569	18	15,452	16,003

③中小企業等貸出金 【単 体】

(百万円、%)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
中小企業等貸出残高(百万円)	292,439	△ 24,814	△ 18,341	317,253	310,780
中小企業等貸出比率(%)	84.90	△ 1.55	△ 1.28	86.46	86.18

④業種別リスク管理債権 【単 体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末		19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	29,009	△ 18,226	△ 21,159	47,235	50,168
製 造 業	2,080	△ 42	△ 194	2,123	2,274
農 業	110	△ 407	△ 407	517	518
林 業	40	△ 5	△ 5	45	45
漁 業	17	△ 44	△ 41	61	59
鉱 業	—	—	—	—	—
建 設 業	4,376	△ 9,041	△ 9,895	13,418	14,272
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情 報 通 信 業	5	△ 18	△ 43	24	49
運 輸 業	1,150	△ 3,263	△ 3,311	4,413	4,461
卸 売 ・ 小 売 業	1,112	△ 5,109	△ 5,418	6,221	6,531
金 融 ・ 保 険 業	5,103	4,842	5,061	260	41
不 動 産 業	6,347	△ 3,763	△ 4,723	10,110	11,071
各 種 サ ー ビ ス 業	6,651	△ 5	△ 732	6,656	7,383
地 方 公 共 団 体	—	—	—	—	—
そ の 他	2,011	△ 1,367	△ 1,447	3,379	3,459

業種別リスク管理債権 【連 結】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末		19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	29,211	△ 18,226	△ 21,186	47,437	50,397
製 造 業	2,080	△ 42	△ 194	2,123	2,274
農 業	110	△ 407	△ 407	517	518
林 業	40	△ 5	△ 5	45	45
漁 業	17	△ 44	△ 41	61	59
鉱 業	—	—	—	—	—
建 設 業	4,376	△ 9,041	△ 9,895	13,418	14,272
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情 報 通 信 業	5	△ 18	△ 43	24	49
運 輸 業	1,150	△ 3,263	△ 3,311	4,413	4,461
卸 売 ・ 小 売 業	6,215	△ 5	△ 315	6,221	6,531
金 融 ・ 保 険 業	—	△ 260	△ 41	260	41
不 動 産 業	6,347	△ 3,763	△ 4,723	10,110	11,071
各 種 サ ー ビ ス 業	6,651	△ 5	△ 732	6,656	7,383
地 方 公 共 団 体	—	—	—	—	—
そ の 他	2,213	△ 1,368	△ 1,474	3,582	3,688

7. 国別貸出状況等 【単 体】 【連 結】

海外向け貸出金は、該当ありません。

8. 預金、貸出金の平均残高 【単 体】

(百万円)

	20年9月期		20年3月期		19年9月期
		20年3月期比	19年9月期比		
預 金 (平 残)	452,479	△ 5,218	△ 10,377	457,698	462,856
貸 出 金 (平 残)	355,226	△ 1,912	537	357,139	354,689

9. 法人、個人別預金内訳 【単 体】

(百万円)

		20年9月期		20年3月期	19年9月期	
		20年3月期比	19年9月期比			
残	法人	108,982	1,322	△ 8,891	107,660	117,874
	流動性預金	51,040	△ 7,618	△ 8,543	58,659	59,584
	定期性預金	57,942	8,941	△ 348	49,000	58,290
高	個人	342,802	△ 2,740	338	345,543	342,464
	流動性預金	86,739	139	△ 1,228	86,599	87,967
	定期性預金	256,063	△ 2,880	1,566	258,944	254,497
平	法人	105,947	△ 5,187	△ 8,734	111,134	114,682
	流動性預金	48,587	△ 3,424	△ 5,521	52,011	54,108
	定期性預金	57,360	△ 1,762	△ 3,213	59,123	60,573
残	個人	346,531	△ 31	△ 1,643	346,563	348,175
	流動性預金	87,779	△ 68	△ 685	87,847	88,465
	定期性預金	258,752	36	△ 957	258,715	259,710

(注) 譲渡性預金は、除いています。

「法人預金」＝一般法人預金＋金融機関預金＋公金

10. 有価証券の評価損益

【単 体】

(百万円)

	平成20年9月末			平成20年3月末			平成19年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	868	868	—	295	295	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	△ 3,824	125	3,949	△ 2,387	411	2,798	△ 1,279	884	2,164
株式	△ 1,269	34	1,303	△ 804	242	1,047	△ 458	692	1,151
債券	△ 1,232	90	1,323	△ 700	167	867	△ 584	155	740
その他	△ 1,322	0	1,323	△ 882	1	883	△ 236	36	272
合計	△ 3,824	125	3,949	△ 1,519	1,279	2,798	△ 983	1,180	2,164

【連 結】

(百万円)

	平成20年9月末			平成20年3月末			平成19年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	868	868	—	295	295	—
その他有価証券	△ 3,824	125	3,949	△ 2,387	411	2,798	△ 1,279	884	2,164
株式	△ 1,269	34	1,303	△ 804	242	1,047	△ 458	692	1,151
債券	△ 1,232	90	1,323	△ 700	167	867	△ 584	155	740
その他	△ 1,322	0	1,323	△ 882	1	883	△ 236	36	272
合計	△ 3,824	125	3,949	△ 1,519	1,279	2,798	△ 983	1,180	2,164

IV その他

1. 役職員数及び店舗数 【単 体】

①役職員数(従業員数は、嘱託・出向・パートを除く) (人)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
役 員 数	9	△ 1	10	10
従 業 員 数	513	17	496	525

②店舗数 (店)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
店 舗 数	44	0	44	44

2. 自己資本【単 体】

(百万円)

	リスク・アセット	自己資本		自己資本中の繰延税金資産	自己資本比率
		T i e r I	T i e r II		
19年9月期	289,832	19,878	8,714	1,904	6.85%
20年3月期	292,774	19,613	8,628	1,815	6.69%
20年9月期	288,954	15,805	7,347	1,566	5.46%
21年3月期予想	295,000	18,300	8,200	1,566	6.20%

3. 業務純益【単 体】

(百万円)

	一般貸倒引当金繰入前 除く債券損益	一般貸倒引当 繰入後	
19年9月期	2,153	2,147	2,584
20年3月期	4,140	3,968	5,038
20年9月期	2,354	1,663	2,014
21年3月期予想	4,950	4,250	4,600

4. 不良債権

(1) 処理損失

【単 体】

(百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	③貸倒引当金 戻入額	総与信費用 ①+②-③
19年9月期	△ 430	1,702	—	1,272
20年3月期	△ 898	2,851	—	1,953
20年9月期	339	2,832	—	3,172
21年3月期予想	350	4,100	—	4,450

【連 結】

(百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	③貸倒引当金 戻入額	総与信費用 ①+②-③
19年9月中間期	△ 433	1,722	—	1,289
20年3月期	△ 901	2,964	—	2,063
20年9月中間期	339	2,878	—	3,217
21年3月期予想	350	4,100	—	4,450

(注) ②=個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

(2) 残高【単 体】 (百万円)

	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要管理債権 ③	計 ①+②+③
19年9月末	25,895	16,871	42,766	7,751	50,517
20年3月末	25,331	16,090	41,421	6,208	47,629
20年9月末	6,949	14,118	21,068	8,056	29,124

(3) 不良債権比率 (21年3月期は予測または目標。金融再生法基準) (%)

	17年3月末	17年9月末	18年3月末	18年9月末	19年3月末
単体ベース	8.60	6.34	12.72	15.58	13.67
連結ベース	8.64	6.38	12.76	15.62	13.72

	19年9月末	20年3月末	20年9月末	21年3月末
単体ベース	13.87	12.87	8.35	6.2
連結ベース	13.94	12.93	8.42	6.2

5. 保有株式【連 結】

(1) 保有株式【連 結】 (百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	T i e r I
19年9月末	8,255	7,796	11,360
20年3月末	7,582	6,778	11,190
20年9月末	7,059	5,790	8,673

(注) その他有価証券に区分している株式について記載しています。

(2) 減損処理【連 結】 (百万円)

	株式等関係損益	うち減損処理額
19年9月末	△ 272	272
20年3月末	△ 813	914
20年9月末	△ 445	619

6. 債券【単 体】 (百万円)

	国債等債券損益	国債等含み損益
19年9月期	5	△ 289
20年3月期	172	168
20年9月期	691	△ 1,232

(注) 国債等含み損益は満期保有目的の債券及びその他有価証券に区分している債券について記載しています。

7. サプライム関連 (百万円)

	サプライムローン関連商品 (証券化商品、ローン、モノライン等) の残高	売却損・償却引当
20年3月末	該当ございません。	該当ございません。
20年9月末	該当ございません。	該当ございません。

8. 投資信託、保険の販売【単 体】

a. 投資信託の販売額 (百万円)

	販売額	前期比増減率
19年9月中間期	7,038	184.5%
20年3月期 (年間)	9,260	26.9%
20年9月中間期	1,905	△72.9%

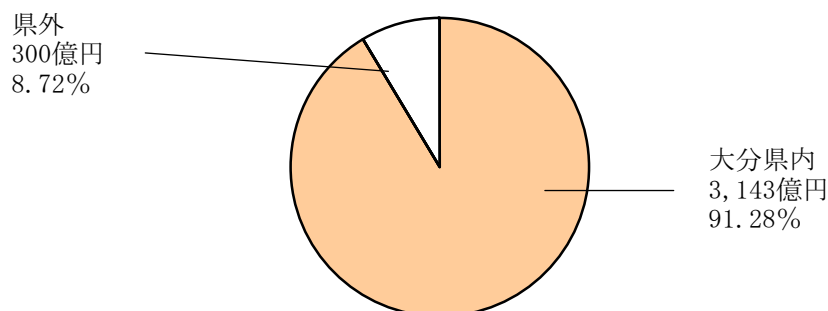
b. 保険の販売額 (百万円)

	販売額	前期比増減率
19年9月中間期	1,120	△37.9%
20年3月期 (年間)	1,925	△37.3%
20年9月中間期	568	△49.2%

V 地域への信用供与に関する情報 【単 体】

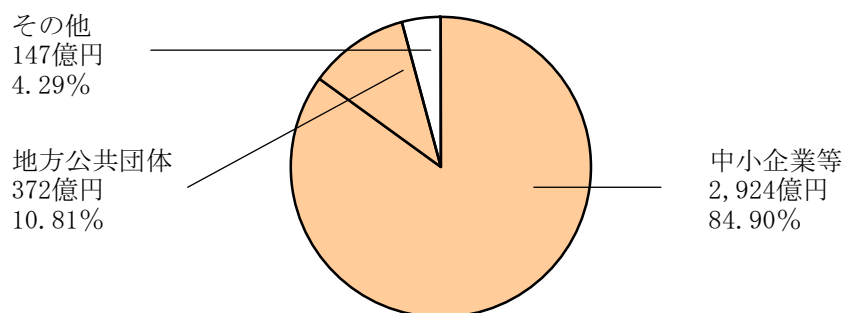
○地域別貸出額 (20年9月末)

大分県内への貸出金残高は3,143億円で、貸出金全体の91.28%となっています。



○中小企業等貸出金 (20年9月末)

中小企業等への貸出金残高は2,924億円で、貸出金全体の84.90%となっています。



(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

1. 大分県内向け貸出金残高、件数

(百万円, 件, %)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
大分県内貸出金残高①	314,397	△ 20,607	△ 14,962	335,005	329,360
総貸出金残高②	344,447	△ 22,487	△ 16,146	366,934	360,593
大分県内貸出金残高比率①/②	91.28	△ 0.02	△ 0.06	91.29	91.33
大分県内貸出先件数③	23,682	△ 376	△ 1,276	24,058	24,958
総貸出金先件数④	25,510	△ 418	△ 1,433	25,928	26,943
大分県内貸出先件数比率③/④	92.83	0.04	0.20	92.78	92.63

2. 大分県内向け中小企業等貸出金残高、件数

(百万円, 件, %)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
大分県内中小企業等貸出金残高①	263,777	△ 23,089	△ 16,654	286,867	280,432
中小企業等貸出金残高②	292,439	△ 24,814	△ 18,341	317,253	310,780
大分県内中小企業等貸出金残高比率①/②	90.19	△ 0.22	△ 0.03	90.42	90.23

(件, %)

	20年9月末		20年3月末		19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
大分県内中小企業等貸出先件数③	23,641	△ 378	△ 1,279	24,019	24,920
中小企業等貸出先件数④	25,463	△ 419	△ 1,436	25,882	26,899
大分県内中小企業等貸出先件数比率③/④	92.84	0.04	0.20	92.80	92.64

3. 大分県内向け個人ローン残高

(百万円, %)

	20年9月末		20年3月末		19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
総貸出金に占める個人ローン残高比率	27.06	2.47	3.01	24.59	24.05
大分県内個人ローン残高①	86,280	3,111	6,623	83,169	79,656
個人ローン残高②	93,238	2,979	6,509	90,259	86,729
大分県内個人ローン残高比率①/②	92.53	0.39	0.69	92.14	91.84

4. 大分県内向け業種別貸出金残高、件数

<残 高>

(百万円)

	20年9月末		20年3月末		19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
製造業	16,792	△ 794	△ 819	17,587	17,612
農業・林業・漁業・鉱業	2,196	△ 415	△ 344	2,612	2,541
建設業	23,328	△ 11,753	△ 11,741	35,081	35,069
電気・ガス・熱供給・水道業	2,121	51	△ 518	2,069	2,639
情報通信業	1,983	49	492	1,933	1,490
運輸業	6,316	△ 4,352	△ 3,481	10,668	9,797
卸売・小売業	28,156	△ 2,264	△ 2,606	30,421	30,763
金融・保険業	18,480	△ 319	△ 1,696	18,800	20,176
不動産業	31,947	△ 3,585	912	35,532	31,035
各種サービス業	51,577	△ 1,338	153	52,916	51,424
地方公共団体	36,946	2,372	1,403	34,573	35,542
個人その他	94,550	1,741	3,283	92,808	91,266
合計	314,397	△ 20,607	△ 14,962	335,005	329,360

<件 数>

(件)

製造業	374	△ 23	△ 36	397	410
農業・林業・漁業・鉱業	175	6	3	169	172
建設業	1,007	△ 87	△ 113	1,094	1,120
電気・ガス・熱供給・水道業	6	0	0	6	6
情報通信業	21	△ 2	△ 1	23	22
運輸業	112	△ 7	△ 6	119	118
卸売・小売業	917	△ 66	△ 83	983	1,000
金融・保険業	35	0	△ 7	35	42
不動産業	381	0	19	381	362
各種サービス業	1,579	△ 66	△ 101	1,645	1,680
地方公共団体	15	0	0	15	15
個人その他	19,060	△ 131	△ 951	19,191	20,011
合計	23,682	△ 376	△ 1,276	24,058	24,958